

タブレット活用のルール

タブレットを使う目的

学校からくばられるタブレットは、学習者用として、大阪市より貸し出されるものです。学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わることに使います。学習活動に関わらないことには使用しません。

タブレットは毎日必ずケースに入れて持ち帰り、家で充電してくるようにします。

使用の制限

目的外に使用した場合や『タブレット活用のルール』が守れないときは、タブレットを使うことができません。

設定の変更

デスクトップの背景の画像やマウスの設定など、タブレットの設定内容は勝手に変更してはいけません。

学校での保管

学校での保管は、机の中やロッカーなど、決められた場所に保管します。机の上やいすの上に置いたままにしません。

学校で使うとき

- ①学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- ②休み時間や放課後、校外での学習で使うときも、学校からみとめられたこと以外に使いません。

安全に使うには

- ①学習に関係のないウェブサイトにはアクセスしません。(インターネットへの接続については、履歴が残ります。)
- ②インターネットには一定の制限がかけられています。

健康のために

- ①タブレットを使用するときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- ②30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休めます。暗いところでは使用しないようにします。

タブレットの周辺機器について

学習活動に関わることで使用するのであれば、必要に応じてマウスやタッチペンを持ってくることもかまいません。

また、ヘッドホンやイヤホンも有線のものに限り持ってくることもかまいません。

ただし、こわれても問題のないものだけ持ってくるようにします。タブレット同様、ていねいに扱うようにします。

※周辺機器の破損や紛失については学校では責任は負いません。

カメラを使うとき

- ①学習目的以外で、自分やほかの人の写真を撮らないようにします。
- ②カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。
- ③人を傷つけたり、困らせたりするような写真や動画を撮ってはいけません。

個人情報などに気をつける

- ①自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしないようにします。
- ②自分のIDやパスワードはほかの人に教えないようにします。
- ③自分や他人の個人情報(名前や住所、写真、電話番号など)はインターネットに絶対に公開しません。

困ったときは

- ①再起動をして元に戻らないときは、すぐに先生に知らせます。
- ②家庭でタブレットや充電器がこわれたり、なくなったりしたときは、すぐに学校に知らせます。
- ③その他、困ったことが起こったら、先生に相談します。